

### 渡航費等支援詳細一覧表

<b>妊産婦</b>	<b>患者</b>	渡航費（航空機）	往復13,000円（片道6,500円）上限 各年度3往復分
		渡航費（船舶）	渡航にかかる費用全額
		宿泊費	1泊あたり8,000円を上限とし、1往復あたり2泊を上限とする
	<b>付添人</b>	渡航費（航空機）	往復13,000円（片道6,500円）上限 各年度3往復分
		渡航費（船舶）	渡航にかかる費用全額
		宿泊費	1泊あたり8,000円を上限とし、1往復あたり2泊を限度とする
		付添条件	付添人については、当該難病患者等が前各号に規定された者で、かつ、以下に該当し、その親権を行う者、配偶者、三親等以内の親族、後見人、保佐人、補助人又はその他難病患者等を現に監護する者で、本市以外医療施設への通院及び入院に同行し、支援する者のうち1名。 ア 未成年者 イ 介護保険法における要介護者又は要支援者 ウ 医師が通院のために必要であると認めるものであって、市長が付き添いを要すると認めるもの

### 渡航費等助成申請の必要書類

<p><b>①治療の為に渡航した際の航空機・船舶の搭乗者名・搭乗日・区間・運賃を証明できる書類・搭乗券</b></p> <p>☆搭乗券のみの場合は領収書も添付</p> <p>※マイル・クーポン・ポイント、発券手数料は助成対象外</p>
<p><b>②医療機関の診療領収書・診療明細書</b></p> <p>※<u>妊産婦健康診査または出産した日から起算して6ヶ月以内</u>に申請すること</p> <p>☆宿泊がある方は、受診の予約時間・終了時間がわかるものもお持ちください</p>
<p><b>③航空運賃助成申請書（様式第1号）・請求書（様式第2号）</b></p>
<p><b>④委任状 ※申請者及び請求者が患者本人以外の場合</b></p> <p>（委任状を提出した場合、振込先は申請者及び請求者になります。）</p>
<p><b>⑤医師の意見書（様式第3号）</b></p>
<p><b>⑥親子健康手帳・出生届出済証明書等（出産）の写し</b></p>
<p><b>⑦振込通帳の写し（助成金が振り込まれる通帳）</b></p>
<p><b>⑧印鑑（認め印可）</b> ☆申請書及び請求書とも同じ印鑑を使用すること。</p>
<p><b>⑨患者本人が上記の付添人適応範囲ア～ウに該当する場合</b></p> <p>☆介護保険証の添付</p> <p>☆付き添いの方の航空券の写しの添付</p> <p>☆付添人と患者本人の関係性が分かるもの（戸籍等）</p>
<p><b>⑩宿泊施設の領収書</b>（治療にかかる費用かどうかを窓口での聞き取りなどで判断します。）</p> <p>☆複数泊している場合には、<u>1泊の金額がわかるもの</u></p> <p>☆受診が終わった日付と時間が分かるもの（時間が記載されている領収書・明細書など）</p> <p>記入が無い場合は会計時に、予約時間・終了した時間を記入してもらい、事務受付者のサイン等を記入</p> <p>※クーポンやポイント等は対象外</p>